


平成31年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立日野台高等学校 全日制課程		進路実績	四 年 制 大 学	81.6%	短 期 大 学	0.3%	専 門 学 校	0.6%	就 職	0.6%	そ の 他	14.6%
		『叡知・情操・健康』 一 知性を磨き、感受性を高め、心身を鍛えることができる学校		基 本 情 報	国公立・早慶上智・MARCHの現役合格者延数294人、目標を高くもたせ、最後まであきらめさせない指導									
基 本 情 報	所在地	〒 191-0061 日野市大坂上四丁目16番地の1		電話 番号	042-582-2511									
	アクセス	(1) JR中央線日野駅下車徒歩15分 (2) JR中央線日野駅下車京王バス八王子駅行(約5分)日野自動車前下車徒歩4分 (3) JR中央線豊田駅下車京王バス日野駅行(約6分)日野自動車前下車徒歩3分												
本 学 科	普通科	29年度入学生 推薦 男子 1.68 女子 3.21 30年度入学生 推薦 男子 1.58 女子 1.72 31年度入学生 推薦 男子 1.71 女子 2.79												
	在生徒数	943人(男子504人・女子439人)												
情 報	教育課程の特徴	50分6時間授業、習熟度別授業(数学・英語)、土曜授業												
	ホームページ	<a href="http://www.hinodai-h.metro.tokyo.jp/">http://www.hinodai-h.metro.tokyo.jp/</a>		自律経営推進予算 31年度(単位:万円)	2,487									
そ の 他	進学指導推進校(30~34年度)	校 服		制服	男子・紺ブレザー、スラックス 女子・紺ブレザー、スカート									
	海外帰国生徒受入校	その他 学力検査と調査書の割合 7:3 海外帰国生徒対象入学者選抜実施校												
目 指 す 学 校	「叡知・情操・健康」を教育目標に掲げ、高いレベルの文武両道を図り、より高い目標を自らに課しその達成に邁進することを通じて、グローバル社会において臆することなく自らの信念に基づき行動し発言する人間を育てる。													

『叡知・情操・健康』を教育目標に掲げ、高いレベルの文武両道を図り、より高い目標を自らに課しその達成に邁進することを通じて、グローバル社会において臆することなく自らの信念に基づき行動し発言する人間を育てる。

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目 標 ①	<b>学習活動の充実</b> ①「考える授業」と「探究活動」の実践及び質の向上 ②家庭学習の習慣化と土曜授業の実施による学習・授業時数確保 ③補習・補講の充実と放課後の自習教室の実施 ④生徒による授業評価に基づく授業改善の実施 ⑤帰国生徒への支援と講演会、交流会を通じた国際教育の推進	①制約が多い中、教えずぎずに授業中に考える時間を設定。総合的な探究(2年生は「学習」)の時間において、SDGsを基本コンセプトに探究活動を展開。地球規模のテーマに高校生として具体的に取り組んだ。 ②11月:1年1.5h 2年1.5h 数字には表れていないが、2年生の自宅学習時間が若干増えている。 ③夏期 1年5講座 2年6講座 3年38講座。冬期 3年10講座。冬休み及びびセンター試験後の補習を充実させることが課題。 ④生徒による授業評価を2回実施。概ね良い評価であるが、教員から生徒へのフィードバックを明確にすることが課題であ。 ⑤取り出し授業、放課後の指導を年間を通して展開。また、「英語を学ぶ意義、主体的に行動することの重要性」をテーマに、国際理解講演会を10月に実施した。	
目 標 ②	<b>進路指導の充実</b> ①国公立、難関私大を目指し、第一志望を諦めさせない指導の展開 ②ケース会議及びデータに基づく進路指導の充実 ③基本的な生活習慣(時間厳守、制服、挨拶)の確立 ④時間厳守と気持ちの切り替えにより高い次元の文武両道の追求 ⑤外部人材の有効活用を通じた進路指導と生活指導の充実	①進路指導部が中心となって計画的に進路ガイダンスを展開。学年担任と連携して粘り強く第一志望を諦めさせない指導を実施した。現役大学合格者数は、国公立47名、早慶上理25名、GMARCH224名。 ②ケース会議を予定通り年3回実施。3回目の会議では国公立志望者全員に対して個別の情報交換を実施した。 ③2学期に遅刻数が急増。校門指導、遅刻指導を行い、3学期は激減したがトータルで昨年よりも遅刻数は増加。 ④下校時間は顧問の協力もあり概ね良くできている。限られた時間を有効活用することが課題である。 ⑤学習支援員並びに部活動支援員の協力を得て、進路指導と生活指導を実施。	
目 標 ③	<b>広報活動・学校生活の充実</b> ①全校体制による学校説明会、オープンスクール等の実施 ②ホームページ、ツイッター、印刷物等による学校PRの改善と充実 ③清掃活動、節電等で環境保全と省エネに努める ④宿泊防災訓練、災害時の地域連携、校内の安全性向上 ⑤スクールカウンセラーを有効活用した生徒の心身の発達の支援	①総務部を中心に全教職員が広報活動に携わり、中学生及びその保護者に丁寧な学校紹介を行った。その結果、入学者選抜一次募集での最終応募倍率は、男子1.58 女子1.59であった。 ②学校案内を全面改訂し、説明マニュアルも作成することで、統一した説明を展開。週2~3回のペースでHP更新。 ③日常の美化活動を行った。教職員が巡回し消灯など省エネに努めた。 ④7月5日宿泊防災訓練を実施。日野消防署、消防団、地域の方々の協力を得て救急救命法等の講習を実施。 ⑤保健部、スクールカウンセラー、担任及び家庭と連携して、生徒の心身の発達を支援した。	

数 値 目 標	今年度の数値目標の内容	28年度		29年度		30年度		今年度		32年度	33年度	34年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	進路調査で、1・2年生の平日の家庭学習2時間以上とする回答 60%以上	50	10	50	50	50	56	50	48			
目標②	国公立大学、早慶上智、MARCHの現役合格者延数 270人以上	290	293	300	205	250	260	280	296			
目標③	生徒の学校評価で、「学校生活は充実している」とする肯定的回答 80%以上	80	89	80	81	80	76	80	76			



## 日野台 高い次元の文武両道

